



野口英世先生

12番

学校名

能見台小学校

6年

2組

生駒佳乃子

横浜市 長浜ホール「野口英世博士への手紙コンテスト」原稿用紙

今、新型コロナウイルスによる感染症が世
 界中に広まっています。約一年半前、初めて
 この感染症を聞いた時、こんなに長い間続
 とは思いませんでした。この時から、私たち
 の生活は一変してしまいました。今や、日本
 で千五百万人を超えてしまった感染者も、思
 えばほんの数人の日本に入国した人たちから
 始まったのです。野口さんは、横浜に入港し
 た船からペスト患者を発見し、日本にペスト
 が広がるのを防ぎました。当時、あまりペス
 トが日本に広がっていた中で、ペスト
 と診断できましたことはすごいことだと思
 います。また、検疫の仕事の大切さを感じま
 した。野口さんは、黄熱病の研究に生か
 いかいをしてきました。また、
 けましました。当時、未知の病原体であ
 ったのに、こわくなかったのですか。新
 型コロナウイルスをこわがり、ほんろ
 うされられている今の日本
 を見たら、野口さんはどうさ
 れていましたか。私
 は、野口さんのように、平和な世の中
 のために立ち向かえる医者になりた
 いです。

45